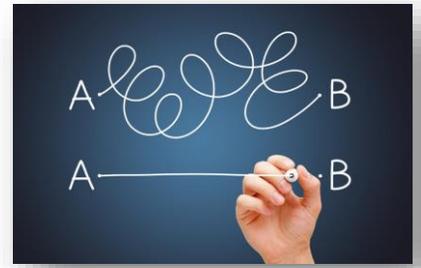


令和7年度 医療観察法 クリティカルパス研修のご案内



日時: 2025/7/5(土) 13:15～15:30 (13:00受付開始)

場所: 長崎新聞文化ホールアストピア 珊瑚の間

(関連職種研修会第2会場) 長崎市茂里町3-1

私ども、厚生労働科学研究「指定入院医療機関の機能改善とクリティカルパスに関する研究」班は、「令和5・6年度 医療観察法に関する退院支援に資する研究」の分担研究として作成した医療観察法クリティカルパスの普及と効果判定に取り組んでいくこととなりました。医療観察法クリティカルパスは、厚生労働省が示している入院処遇ガイドラインに、統合失調症の典型例のクリティカルパスしか示されておらず、統合失調症以外の事例での処遇に施設差がみられること、クリティカルパスの内容と実際の医療内容との乖離が認められることなどもあり、医療観察法入院医療の現状に即し、指定入院医療機関の均霑化の一助とするために作成したものととなります。

医療観察法クリティカルパスは、主にチーム医療の推進、入院期間の短縮、職員教育の領域での効果を期待して作成しております。現行ガイドラインの改訂版として統合失調症圏を想定した共通クリティカルパスに加え、主診断もしくは副診断としての器質性精神障害、物質使用障害、気分障害、知的障害、自閉症スペクトラム障害、注意欠陥多動性障害といった疾患を想定した疾患別コ・パスを設けました。MDTが主体となり、『導入時期の目安のチェックシート』として使用するものであり、対象者の診断や病態に応じ、共通クリティカルパスに加え、疾患別コ・パスの使用を検討する形での使用を想定しております。

今年度は、同クリティカルパスの普及を目的に、長崎県精神医療センターの主催で行われる医療観察法関連職種研修会の終了後に、研修会を開催します。会場規模の都合で、各施設2名までのご参加をお願いします。クリティカルパスの普及は、指定入院医療機関の医療内容の均霑化と重複障害事例の退院促進につながる重要な要素であると考えております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。奮ってご参加ください。

ご案内の下記URL、もしくは二次元バーコードから、各施設2名での事前のご登録をお願いいたします。

なお、参加費は無料となりますが、参加にかかる旅費は関連職種研修会の経費としてお願いいたします。

[https://forms.gle/WhU7gVR9mB
RyAKEH8](https://forms.gle/WhU7gVR9mBRyAKEH8)



主催: 「指定入院医療機関の機能改善とクリティカルパスに関する研究」

分担研究者 壁屋 康洋 国立病院機構榊原病院 研究協力者 村杉 謙次 国立病院機構小諸高原病院

お問い合わせ先: 国立病院機構小諸高原病院 心理療法士 堀内 泉辞

TEL: 0267-22-0870 Email: horiuchi.senji.uh@mail.hosp.go.jp